

あなたにも、マイナンバー。
はじまります。



平成27年
10月から
マイナンバーを
一人ひとり
お届けします！

マイナンバーキャラクター
マイナちゃん

！マイナンバー(個人番号)とは、国民一人ひとりが持つ12桁の番号のこと。

- ・平成28年1月から社会保障・税・災害対策の行政手続きで使用が始まりますので、大切にしてください。
- ・法人にも13桁の法人番号が指定され、官民問わず自由に使用できます。

※行政の効率化や国民の利便性向上のため、平成29年1月から行政機関などでの情報連携が順次始まる予定です。※外国籍でも住民票のある方は対象となります。

3つのメリット	1 行政の効率化 手続きが正確で 早くなる	2 国民の利便性の向上 面倒な手続きが 簡単に	3 公平・公正な社会の実現 給付金などの 不正受給の防止
	行政機関・地方公共団体での作業の無駄が削減され、手続きがスムーズになります。	申請時に必要な課税証明書といった資料の添付を省略できるようになります。	行政機関が国民の所得状況などを把握しやすくなり、不正受給を防止できます。

マイナンバー制度のお問い合わせは

0570-20-0178

マイ ナ ン バ ー

マイナンバー

検索

マイナンバー(個人番号)は、法律で定められた目的以外での使用、他人への提供が禁じられています。

◆問合せ先 役場総務課 情報電算係 電話 81-1300

平成27年度の更なる改善ポイント

Point 《IT業務》

庁舎で使用している電算システム(財務会計システム)の経費の見直し

■A社 ■年間約930万円×5年= 約4,650万円

■A社 ■年間約470万円×5年= 約2,350万円

5年間で約2,300万円の削減

Point 《庁舎管理委託料》

庁舎の警備や清掃、その他の維持管理費用の見直し。(防犯カメラの設置で夜間警備員の人数の見直し)

■年 間 約1,600万円

■年 間 約1,000万円

約600万円の削減×毎年

Point 《資源ごみ(紙)の売却》

A社 約200万円

※1社で見積り

A社 B社 C社 → A社 約400万円

※複数社での見積り 約200万円の増収

Point 《新規補助金の獲得》

国や県の補助金を積極的に活用し、新たな事業の財源確保に努める

■スポーツ振興くじ(toto) 助成金 約6,700万円

※サッカー場人工芝生化、照明設備設置に対する補助金

■低炭素社会創出促進協会からの補助金 約800万円

※街路灯LED導入の設置促進に対する補助金

■観光振興対策事業への補助金 約1,300万円

※観光人口の増加を目的に、道の駅及び境河岸の観光を強化する。セグウェイツアー等に使用。国の100%補助金

合計 約8,800万円の増収

Point 《退職職員の活用》

■役場退職職員の積極的な活用により、人件費の削減
人件費 約4,000万円の削減

Point 《職員の意識改革:育てる》

■茨城県へ職員を2名派遣(国際課、都市計画課)

Point 《イベントの見直し:さかいふるさと祭り寄付金》

■境町の関連企業へ募集を拡大し、営業を強化 (H26) 650万円 → (H27) 2,020万円 ※お金をかけずにアイデアで実行

平成27年度「将来負担比率」の見込み

平成26年度(速報値) 171.5%

平成27年度(見込み) 162.6%

〈H25・県内ワースト2位 120.4%/高萩市・県内ワースト3位 105.9%/古河市〉

8.9%の
削減見込み



《未来へ向けた今後の政策目標》

①企業誘致による雇用の創出 ②移住定住による人口の確保 ③観光人口の増大による経済の活性化

【財政・組織】

- ◎将来負担比率県内ワースト1位からの脱却を目指す
- ◎プロフェッショナル職員の育成

【歳をとっても生き生き暮らすために】

- ◎平成30年度以降は国民健康保険料の負担軽減

【安心安全】

- ◎平成30年度以降に利根川防災ステーションの整備

【企業誘致】

- ◎平成27年度中に新工業団地業務代行企業の決定
- ◎平成31年度までに新工業団地の整備

【教育・子育て】

- ◎国際化の推進、友好都市の提携

【移住定住】

- ◎子育て・移住促進住宅の整備
- ◎移住定住促進基本計画の策定 ◎空き家プロジェクト